



中核市
鳥取市

※本事業は宝くじの助成金
で実施しています。

定例記者会見資料	
平成31年2月15日	
担当課 (担当者)	経済・雇用戦略課 (古網・保木本)
電話 (内線)	0857-20-3249 (2516・2512)

外国人留学生インターンシップが始まります

～地域経済の持続的発展を目指す外国人留学生地域就労支援事業～

日本の大学に通いながら国内就職を目指す外国人留学生を対象に、本市域の企業におけるインターンシップ・プログラムが始まります。

市内企業の就業体験を通して、外国人留学生に市内企業の魅力ある海外ビジネス展開を実感する機会としてまいります。また、受入希望企業には、事前セミナーの受講を通じて負担や不安を解消しながら、高度外国人材活用の可能性を追求してまいります。すべてのプロセスで、専任コーディネーターが、企業と外国人留学生をきめ細やかに支援することで、地域就労の円滑化を図ります。

- ◎平成31年2月22日～2月28日など プリリアントアソシエイツ(株) 中国及び韓国人留学生
- ◎平成31年2月25日～3月1日 リバードコーポレーション(株) ベトナム人留学生
- ◎平成31年3月11日～3月15日 (株)オールラウンド ベトナム人留学生

1 目的

本市では、平成29年4月から「鳥取市中小企業・小規模企業振興条例」を施行し、販路・取引の拡大や人材の確保による企業の持続的発展を支援しています。

この取り組みの一環として今年度、鳥取市と鳥取市国際経済発展協議会（会長 深澤義彦）において、（一財）自治総合センターコミュニティ助成事業を活用した「外国人留学生地域就労支援事業」に着手しています。

人口減少・少子高齢化に伴う市場の縮小と労働力不足が地域企業の経営課題となる中、高い語学力や、優れた国際感覚を有する外国人留学生に、圏域の経済成長を担う貴重な人材として定着・活躍してもらうことで、市内企業の国際競争力の強化や、新たな市場開拓・取引機会となる海外展開を促進するとともに、本市としても多文化共生社会の実現を目指しています。

2 鳥取市国際経済発展協議会とは

【設立の背景と目的】

本市は環日本海地域との交流を進めるため、平成22年8月にロシアウラジオストク市、平成24年9月に中国延辺朝鮮族自治州と経済交流を推進する覚書を締結しました。この取り組みの一環として、平成25年4月に、市内企業・事業者及び市内経済・観光団体、貿易関係機関、金融機関、県・市等が構成員となる「鳥取市国際経済発展協議会」を設立しています。

設立後は、産学官の緊密な連携のもとに、環日本海地域ほか海外における具体的な貿易振興、観光客

誘致の施策の検討・実施に取り組み、経済・観光交流の一層の活発化を図ってきていますが、平成30年度は新たな取り組みとして外国人留学生と海外市場への事業展開を目指している市内企業とのマッチングを進めることとしました。

【運営体制】

「鳥取市環日本海経済交流センター（ロシア語、中国語）」（鳥取市末広温泉町160 まちパル鳥取内）

「鳥取市国際観光客サポートセンター（英語・中国語・韓国語）」（鳥取市東品治111-1 鳥取駅内）

【会員数（平成30年4月1日時点）】

120会員

3 今年度の主な事業内容

□ 外国人材活用セミナー開催

→市内企業のみなさまに外国人材活用の効果、多文化共生社会の効果などを広く啓発しました。

平成30年8月22日（水）：27名参加 ※JETRO 鳥取・鳥取県 共催

平成30年9月28日（金）：39名参加 ※JETRO 鳥取 後援

□ 受入準備セミナー開催

→具体的に高度外国人材の採用を検討している市内企業のみなさまに外国人材受入に当たっての注意点などを紹介しました。

平成30年11月22日（木）：10社参加 ※JETRO 鳥取 後援

平成31年 2月 5日（火）：5社参加 ※JETRO 鳥取 後援

□ 外国人留学生向けキャリア教育・就労支援講座の実施

→国内での就職を検討している外国人留学生に対して、ビジネス日本語講座・ビジネスマナー講座や市内企業との交流会の場を提供し、関心を喚起するとともに地域就労への不安を払しょくしました。

平成30年12月22・23日（土・日）：10名参加 ※JETRO 鳥取 後援

4 事業イメージ



コーディネーター
イリーナさん

外国人留学生の地域での活躍を
全力でサポートします！



コーディネーター
胡さん